

# 幸せになつたくない人々がいる

「死ぬときに後悔すること」のような本がいろいろと出ている。その中には

- ① もっと家族と過ごす時間を持つべきだった。
- ② あんなに働きすぎることはなかった。

等々ある中で 気になるものがある

それは ③ 『自分が幸せになることを許さなければよかった』

自分が幸せになることを許せないとはどんなことでしょうか？

例えば こんな感じでしょうか

- 贅沢で美味しいものを食べたとき → 嬉しい!! 幸せ!!  
→ 申し訳ないと思いが強い
- 人に楽しかった 幸せだった 言はあまりしない。
- 自分にチャンスが やりきっているのに 遠慮して 人に譲る。

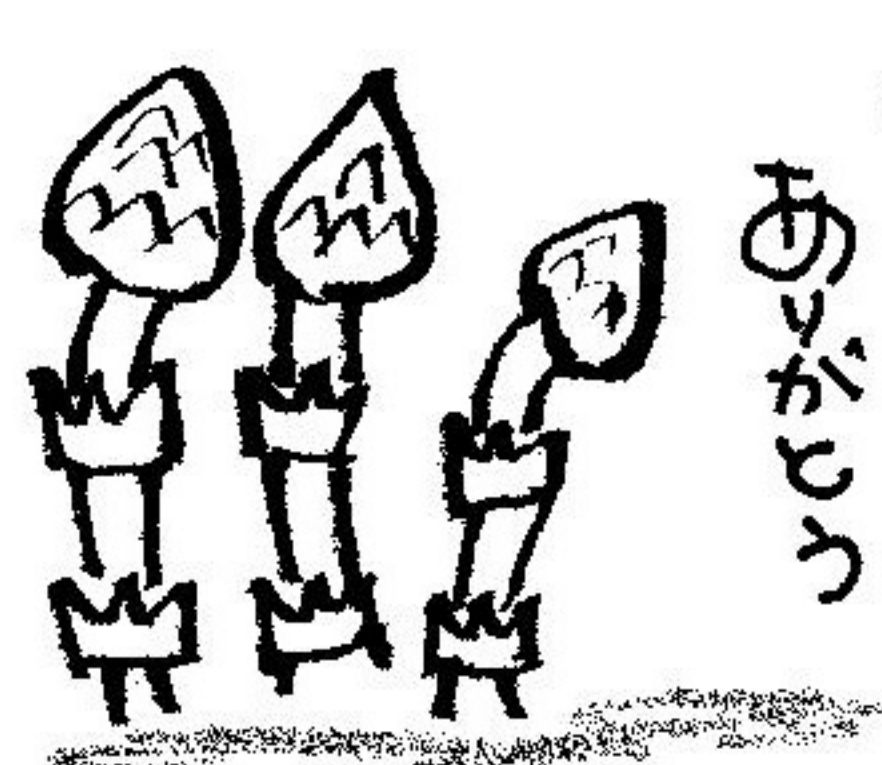
等々ありますが、そのようになってしまふことには何か理由があるようです。その1つに 近くに幸せになって欲しいのに 幸せになつていない人々がいる場合があります。

例えば

お母さんが幸せになつて欲しいのに 幸せで無さう むしろ 益々不幸に見えて... とうとうと自分が幸せになることが お母さんを見捨てるように 感じられてしまう場合があります。 「お母さんが幸せになつたら自分も幸せになつていい」と呪文をかけた しまうのです。

この場合 自分が幸せになることが お母さんの幸せにつながると 気づくことが大切のようです。

# おじいさん だより 2015年3月号



あがとう  
あがとう

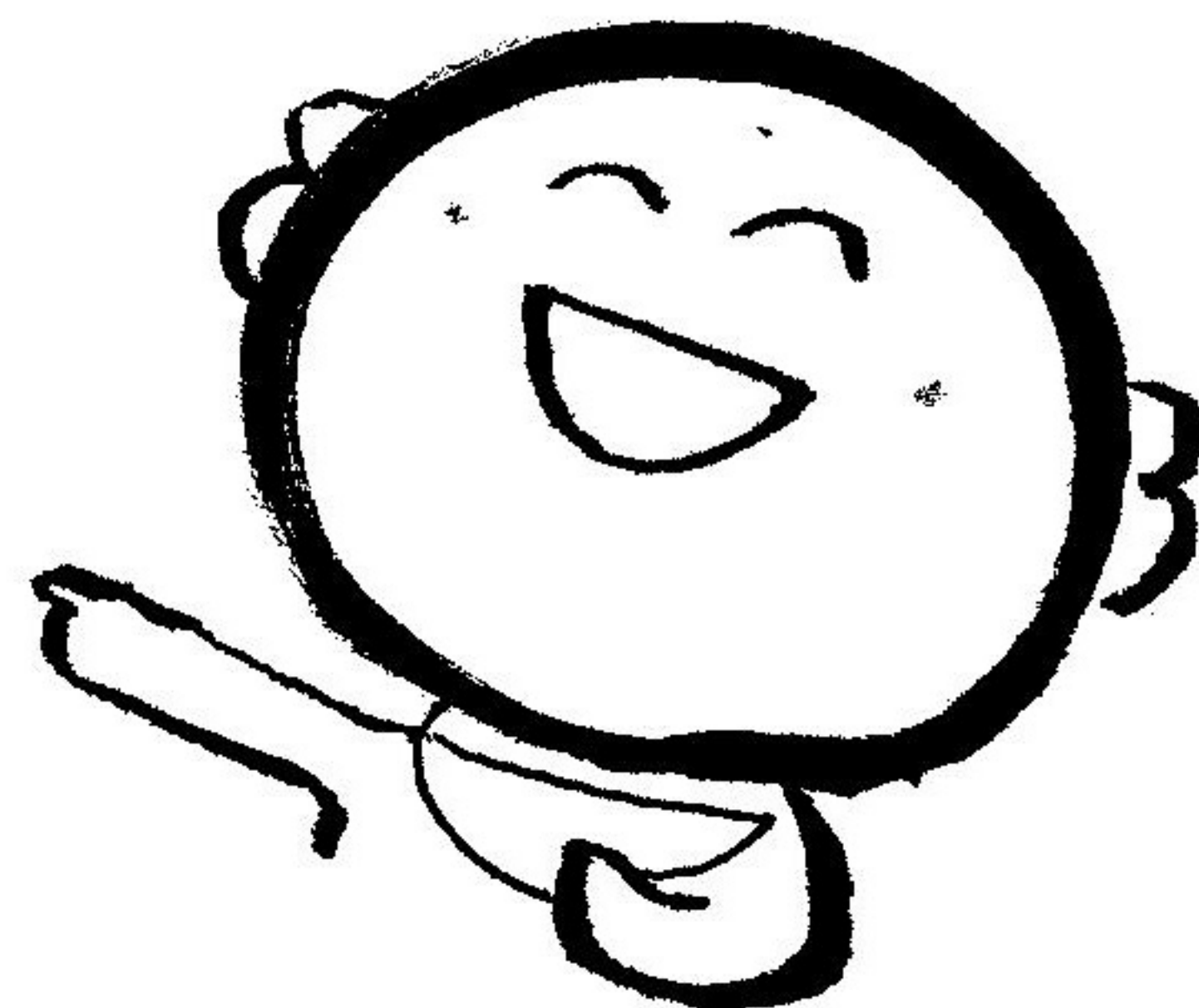


ソニックジャパン  
金沢支店 支店長  
(社)生命保険  
ファイナンシャルアドバイザー協会 (JAIFA)  
本部副会長 石川県協会会長

鳥越介順 (とりごえ かいじゆん)

Facebook 等で

ご自身が美味しいものを食べている 様子を upしている人は 心配ありませんよ!! 十分に自分が幸せになることを受け入れ 許していますので



# 夢を持たせたる人々たち

プロ野球、Jリーグ選手になりたい!

オリンピックに出場したい!! お医者さんになりたい!

「夢を持つことは大切である。と私たちは習って 生きてきました。

特に私たちの一世代前の人々は 様々な夢の 実現を成し遂げてきました。

何もない不自由な生活 → すべて満たされている 今

何もかもが 夢の実現となりました。

その成エカストーリーが 「あきらめず夢を追いかけた」と いう話に美化され、そのような本も山のように 出版されています。

さて、今の時代の子どもたちは

もうすでに その夢の世界に往んでいるのだ。

何もかも 満たされ 不自由のない夢の中に...

だから同じように 夢を持つ、と言われてもピンとこない。

不自由な人が 自由を求める力は そのすごい

エネルギーを 発揮できるが、自由な人に

「さらに自由を」と言っても 腑に落ちないでしょう。

今からは 本人にとって **わくわく**したものを

探させることが大切になると思います。 ☺